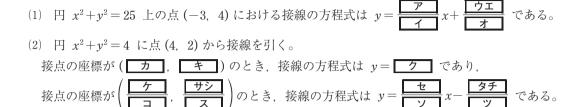
基 礎 徹 底 演 習 基本問題プリント

図形と方程式②

95 円の接線



96 2円の内接・外接

97 2円の交点を通る直線・円

2 円 $x^2+y^2=1$, $(x-2)^2+(y+3)^2=16$ の 2 つの交点を A, B とする。このとき,直線 AB の方程式は $y=\frac{P}{1}x+\frac{1}{1}$ であり,交点 A, B, および,原点を通る円の方程式は $x^2+y^2+\frac{1}{1}x-\frac{1}{1}$ か y=0 である。

年 組 番 名前

98 軌跡

- (1) 2 点 A(-1, 0), B(2, 0) からの距離の比が 2:1 である点 P は、中心 (ア), イ), 半径 ウ の円上にある。
- (2) m がすべての実数をとりながら変化するとき, x = m + 1, $y = m^2 3m$ で表される点 P(x, y) は、放物線 $y = x^2 \boxed{ x } x + \boxed{ オ }$ 上にある。
- (3) O を原点とする。円 $(x-6)^2+y^2=9$ 上を動く点 Q がある。このとき、線分 OQ を 1:2 に内分する点 P は、円 (x- カー) $^2+y^2=$ キー上にある。

99 領域

3 つの不等式 $2x-y+1 \ge 0$, $x+y-5 \le 0$, $x-2y+a \le 0$ (a は定数) をともに満たす領域が三角形の周および内部を表すとき, $a < \square$ である。